

ACP 用紙の使い方

ACP 用紙は患者さんと家族の ACP を促すきっかけとして使えます。患者さん、家族の負担になると判断した場合は使用しなくてもよいです。ここには ACP に必要な内容が書かれているので、これを参考に患者さんの意向を尋ねてください。一度に最後のステップまで尋ねる必要はありません。

Step 1 あなたが大切にしたいことは何でしょう

治療や療養を続けていく中で、あなたが大切にしたいことは何ですか？

- ① 家族や友人がそばにいる
- ② 仕事や地域での役割（町内会等）が続けられる
- ③ 家庭での役割が続けられる
- ④ 身の回りのことが自分でできる
- ⑤ できる限りの治療が受けられる
- ⑥ 家族の負担にならない
- ⑦ 痛みや苦しみが無い
- ⑧ 少しでも長く生きる
- ⑨ 好きなことができる
- ⑩ 自分が経済的に困らない
- ⑪ 家族が経済的に困らない
- ⑫ その他の希望

「〇〇さんが、これから過ごしていく中で、大切にしたいと思っていることを教えてください。」

- ① 「家族や友人にそばに居て欲しいと思いますか。」
…患者さんにとって大切な人が聴ければ記録し、Step3 につなげます。
- ② 「お仕事や何か役割などをされていますか。」
…されていれば内容を聴き、今後どのようにしていきたいか聴きます。仕事について必要時、患者相談室や MSW につなぎます。記録します。
- ③ 「ご家庭内での役割が果たせず、困っていたりしませんか」…具体的なことがあれば記録します。
- ④ 「身の回りの事など、なるべく自分の事は自分で行いたいと思いますか。」
…特にこれは、というものを聴いて記録します。
- ⑤ 「できる限り治療を受けたいと思いますか。」
…病気自体の治療か緩和的な治療かを確認し、Step2 や 4 につなげます。
- ⑥ 「家族の負担にはなりたくないと思いますか。」
…具体的な事があれば記録します。
- ⑦ 「痛みや苦しみなど、少しでも苦痛が少なく過ごしたいと思いますか。」
- ⑧ 「少しでも長生きしたいと思いますか。」…理由が聴ければ記録します。
- ⑨ 「好きな事や楽しく感じる事、趣味はどんなことですか。」「今後も続けていきたいと思いますか。」
…内容を聞ければ記録します。
- ⑩ ⑪ 「経済面でご心配はありますか。」…内容を聞ければ記録し、必要時 MSW につなぎます。
- ⑫ 「他に大切にしたいと思っていることはありますか。」

大切にしていることに を、最も大切にしていることに をつけてください。

Step 2 主治医に聞いてみましょう

- ① 自分の病名や病状、これから予測される経過や、受けるかもしれない治療について、医師から説明を受けましたか？
 はい / いいえ
- ② 病気の予測される経過を知りたいですか？
 はい いいえ わからない その他
理由（ ）
- ③ 余命を知りたいですか？
 はい いいえ わからない その他
理由（ ）
- ④ 病気や治療・療養について、知っておきたいことは何ですか？

「〇〇さんの、ご病気の事について教えて下さい。」

- ① 「先生から、病名や病状、今後の方針など、聞いていますか。どのように聞いていますか。」
…病名や病状、今後の方針などをどのように聞いて、理解しているか、思いを確認し、
記録します。
- ② 「病気や治療・療養について、わからないことや知っておきたいこと、気がかりはありませんか。費用の心配はありませんか。どんな症状がでる？ 家で暮らせなくなったら、入院できる？」
…具体的に記録します。対応できることには対応します。今後の療養場所が決まっていない場合は、どのように考えているか尋ねます。内容を記録します。

Step 3 これからのケアについて 一緒に考えてくれる人は誰でしょう

- ① あなたのことをよく理解してくれている、信頼できる**家族や友人**は誰か考えてみましょう。これからの治療やケアについて誰と一緒に考えたいですか。
- また、考えや気持ちを伝えることが難しくなったとき、**あなたの代わりに**医療者と話し合う人は誰でしょう？

- ・夫と娘など複数の人でもよいです。
- ・医療・介護従事者や役所の人でもよいです。
- ・相続や親権など、法律上の立場は関係ありません。

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 夫・妻 () | <input type="checkbox"/> 父・母 () |
| <input type="checkbox"/> 子ども () | <input type="checkbox"/> 兄弟 () |
| <input type="checkbox"/> 友人 () | <input type="checkbox"/> 医療者 () |
| <input type="checkbox"/> その他 () | |

- ② いざというとき、「自分の代わりに治療やケアの話に参加してほしい」と、その人に伝えてありますか？

- 伝えている
- 伝えていない

- ① 「〇〇さんが、これからの治療などについて一緒に考えたい人はどなたでしょうか。また、ご自分の思いや考えが周りに伝える事が難しくなった場合に、〇〇さんの事を良く理解してくれて、信頼でき、〇〇さんの思いを代わりに伝えてくれる人を教えて頂きたいです。どなたでもかまいません。」

…複数の場合もあります。

- ② 「その方に、『万が一の時に、自分の代わりに治療やケアの話に参加してほしい』と伝えていますか。」

…伝えていない場合：聞ければ理由を聞きます。また、伝えておく必要性を伝えます。

今後伝える予定である場合は後日、伝えたかどうか確認できるように記録します。

代理意思決定者と医療従事者は ACP 用紙の内容を共有することが大切です。

ACP 用紙は、患者さんの手元にあるようにしてください。

Step 4 病気が良くならない

場合のことを考えてみましょう

どうしても病気が良くならないとき、
あなたはどのような治療やケアを望みますか？

- ① 口に管を入れたり、心臓マッサージをしてもいいから、とにかくできる限り長く生きたい。
- ② 上記ほど辛い処置は希望しないが、効果があるなら点滴や処置など長く生きる治療を受けたい。
- ③ 延命効果よりも、できる限り苦痛をとって自分らしい生活を大切にしたい治療やケアを受けたい。
- ④ してほしいケア / してほしくないケアはありますか？
- ⑤ そのようなとき、どこで過ごしたいと思いますか？
 自宅 病院 緩和ケア病棟 施設 その他
理由（ ）

「今後、病気が悪くなった場合のことについてもお尋ねしてもよいですか。もしも、病状が悪くなり、回復が難しくなったときに、どのような治療やケアを望むか教えて下さい。」

- ① (延命効果を最も重視した治療)
- ② (延命治療を伴った基本的、一般的な治療)
- ③ (快適さを重視した治療)

「3つのうち、あなたの考えに近いのはどれですか。」……複数にチェックしても良いです。

- ④ 「今後どのような治療やケアを受けていきたいか具体的な希望はありますか。」

「逆に、これだけはしてほしくない事はありますか。」

例えば、点滴は受けたい。お風呂はできるだけ入りたい。入院はしたくない。など

「それはどうしてですか。具体的に教えて下さい。」

- ⑤ 「いざというとき、どこで過ごしたいと思いますか？」